

学ぶ現代社会の生き抜き方

僕は君たちに武器を配りたい
学ぶ現代社会の生き抜き方
瀧本哲史 著

この社会を生き抜くための考え方

二つの概念

- 1、資本主義とは
- 2、コモディティ化

- 1、資本主義とは

モノとお金が自由に交換できる

価格の設定も自由

資本主義社会ではお金持ちが有利

お金を得ることが目的に

資本主義の成功＝お金を得ること

Q、どんな人が資本主義社会で成功するの？

より少ないコストで、みんなが欲しがるものを作った人

みんなが成功を目指すと

商品品質は上がり↑、値段は下がる↓

良いものが出回って社会が進歩していく

これが資本主義の世界です。

しかし、資本主義の完全ではなく、品質向上は安定し、同じ品質の商品が溢れてかえる。

これを経済用語でコモディティと呼ぶ

- 2、コモディティ化は

やがて、価格競争が起こる

価格的に差別化が起こり値段は下がっていく

これが、コモディティ商品の宿命である

値段が下がる

↓

利益が下がる

↓

儲からなくなる

資本主義の成功から遠ざかっていく。

したがって、商品はコモディティ化させてはいけない。

コモディティ化するのとは商品だけか？

労働市場の人もコモディティ化する

↓

資格での差別化は、給料下げ合いの価格競争に巻き込まれてしまう

インターネットの普及する現在では、ますますハイクオリティな学習教材の知識獲得コストが下がっている

youtube などではハイクオリティな学習教材が無料で発信されている。

知識で勝負するのは難しい状況

技術革新も同様

専門的知識技術者もIT化の普及よって、マニュアル書さえあれば誰でもできるようになってきている。

採用基準は、専門的知識→マニュアルがわかれば、人は選ばれなくなり、人材のコモディティ化が進んでいく
→給料の価格競争に巻き込まれていく

このコモディティかを脱出するには

お金を稼げる6つのタイプ

1、トレーダー

商品を遠くに運べる人

2、エキスパート

専門性を高めて高いスキルで仕事ができる人

3、マーケター

商品に付加価値をつけて市場に合わせて商品を売れる人

4、イノベーター

全く新しい仕組みをイノベーションできる人

5、リーダー

自ら起業家となり、みんなうまくマネージしてディーラーとして行動する人

6、インベスター

投資家として市場に参加している人

特にマーケター、イノベーター、リーダー、インベスターはこれからの時代重要になっていく

感想

4つのタイプは、成功者としての素質を持っていると言える。
この共通項は、みんな商品を作って売る過程に携わっている
商品のアイデア

↓

リスクをとってお金を作るインベスター

↓

目標にまとめ上げるリーダー

↓

商品を作る商品のイメージやストーリーを纏わせて、他の商品との差別化を図り、売れる市場の戦略を組み立て、語るマーケター

商品を作る、売る段階で動いている人たちで、
これが生き抜くための重要なポイント
企業の組織性や創造性を担うエンパワメントする存在は、機械では難しい、能力は伸ばさず価値はある。

iPhoneX から河野清一が送信